

JR 西日本で初となる風力発電によるバーチャル PPA の締結

西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 西日本）は、コスモエネルギーホールディングス株式会社のグループ会社であるコスモエコパワー株式会社（以下、コスモエコパワー）と、JR 西日本で初となるバーチャル PPA を締結しました。

バーチャル PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、需要家の敷地外に立地している発電事業者の発電所から生み出された再生可能エネルギー（以下、再エネ）の環境価値のみを需要家が調達する手段であり、需要家が発電事業者から直接再エネを購入する契約形態であるコーポレート PPA の一種です。

JR 西日本は、コスモエコパワーが運営する和歌山県の風力発電所（2021 年から商業運転開始）から発電される年間約 4,000 万 kWh 分の環境価値を、2025 年 4 月から非化石証書として受け取ります。これは、年間約 17,000t（約 7000 世帯分）の CO₂ 排出量に相当します。太陽光発電以外の再エネ電源を組み合わせることで、再エネ需給の安定化につながるものと考えています。

両社は 2024 年 8 月に再エネ電力のさらなる拡大に関する協議を進めていくための基本合意書※を締結しており、本件に留まらず今後もカーボンニュートラル社会の実現に向け、互いの取り組みを加速してまいります。

※ 2024 年 8 月 7 日プレスリリース

https://www.westjr.co.jp/press/article/items/240807_00_press_saiseikanouenergy_1.pdf



本件のオフサイトコーポレート PPA イメージ

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 7 番、11 番、13 番および 17 番に貢献するものと考えています。